

# 令和5年度 私学経営研修会

## 実施案内

研究のねらい  
新たなブランドビジョンを描く  
～私学の先見性・独自性を発揮するには～

予測困難な社会情勢が続き、的確な判断を模索していかなければならない今こそ、私学のミッションを、自信をもって追求し、未来社会を創造する若者を育てるための教育活動を推進する好機である。われわれは建学の精神を根底に、先見性とともに独自性を持ってこれからのブランドビジョンを描く必要がある。

今年度当研修会は「新たなブランドビジョンを描く～私学の先見性・独自性を発揮するには～」を研究のねらいにして開催する。津田純嗣・株式会社安川電機特別顧問を講師に迎えての基調講演、最新情報と開催県独自の取り組みについての報告、西高辻信良・太宰府天満宮第39代宮司、宝満宮竈門神社宮司及び、私学経営の責任を担う理事長・校長によるパネル・ディスカッションに加え、グループ討議形式での意見交換会と懇談による交流を行う。また、特色ある教育を実践している福岡大学附属大濠中学校・高等学校、福岡雙葉中学校・高等学校を視察する。

当研修会では、次代を担う若者のための、未来を見据えた私学経営のあり方を模索する。知識偏重の現状を打破し論理的・創造的思考力を養う教育を実現するための機会となることを願っている。

★会期 令和5年6月1日(木)～6月2日(金)

★会場 ホテルオークラ福岡 〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町3-2 博多リバレイン  
TEL. 092-262-1111 (代) (福岡市地下鉄「中洲川端駅」より徒歩2分)

○募集人数 120名

○参加対象 理事長、校長、副校長・教頭、事務長またはこれらに準ずる管理職の方  
※参加対象校は、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校

○参加費 34,000円 (昼食費2回分・教育懇談会費・視察費を含む。宿泊費別)

○基調講演 演題「日本の製造業の歴史と未来：安川電機の視点から」  
講師 津田 純嗣 株式会社安川電機特別顧問

○プログラム

時刻	8 30	9 30	10 45	11 40 50	12 30 40	13 30	14 10	15 15	16	17 30	18	19 30
初日	受付	開 会 式	講演	基調講演	昼食	報告 I	報告 II	パネル ディスカッション		教育懇談会		
2日目	意見交換会			総 括	昼食 (Aコース) 昼食 (Bコース)	移動	学校視察		移動			



福岡大学附属大濠中学校・高等学校



福岡雙葉中学校・高等学校

◇主催 一般財団法人日本私学教育研究所 ◇後援 福岡県、福岡県私学協会、日本私立中学高等学校連合会

一般財団法人日本私学教育研究所 私学経営研修会担当 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階  
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683 ホームページ URL <https://www.shigaku.or.jp/>



2023.5

## ☆ 研修会日程・プログラム

【1日目】6月1日(木)

《会場》ホテルオークラ福岡 4階「平安ⅡⅢ」

司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長

8:30-9:00	<b>受付</b>
9:00-9:30	<b>開会式</b> ◇主催者代表挨拶 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所理事長 ◇開催地代表挨拶 八尋 太郎 福岡県私学協会会長 ◇来賓祝辞 服部誠太郎 福岡県知事(臨席依頼中) ◇来賓祝辞 高島宗一郎 福岡市長(臨席依頼中) ◇役員・専門委員紹介 ◇研修会運営方針説明 長塚 篤夫 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長・私学経営専門委員長
9:30-10:45	<b>講演</b> ◇演 題 「教育政策と私立学校」 ◇講 師 吉田 晋 日本私立中学高等学校連合会会長・一般財団法人日本私学教育研究所理事長
11:00-12:30	<b>基調講演</b> 講師紹介・謝辞 八尋 太郎 福岡県私学協会会長 ◇演 題 「日本の製造業の歴史と未来：安川電機の視点から」 ◇講 師 津田 純嗣 株式会社安川電機特別顧問
12:30-13:30	<b>昼食</b>
13:30-14:00	<b>報告Ⅰ</b> ◇テーマ 「学習支援センターの取り組みについて」 ◇報告者 菅 世紀弥 一般社団法人福岡県私学教育振興会 学習支援センターセンター長
14:10-15:00	<b>報告Ⅱ</b> ◇テーマ 「変革の時代に未来の学びをデザインする」 ◇報告者 平方 邦行 一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長
15:15-17:30	<b>パネル・ディスカッション</b> ◇テーマ 「新たなブランドビジョンを描く～私学の先見性・独自性を発揮するには～」 ◇パネリスト 西高辻信良 太宰府天満宮第39代宮司、宝満宮竈門神社宮司 八尋 太郎 学校法人博多学園理事長 田原 俊典 修道中学校・修道高等学校校長 ◇コーディネーター 鈴木 康之 水戸女子高等学校理事・校長
18:00-19:30	<b>教育懇談会</b> ※着席形式(2日目意見交換会グループ毎に交流) 《会場》同4階「平安Ⅰ中」 ○開会 ○主催者挨拶 山中 幸平 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長 ○来賓挨拶 福岡県関係者 ○乾杯 福岡県私学協会役員等 ○次年度開催地代表挨拶 ○閉会挨拶 平方 邦行 一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長



令和4年度研修会の様子

【2日目】6月2日(金)

《会場》ホテルオークラ福岡4階「平安」

司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長

9:00-11:40	<b>意見交換会</b> ◇テーマ 「新たなブランドビジョンを描く～私学の先見性・独自性を発揮するには～」 ① 新しいブランドビジョン（建学の精神、ブランディング、組織活性化） ② 未来を創造する力を育む教育（ICT活用教育、グローバル教育、探究学習・PBL） ○重点テーマ ③ これからの教職員のキャリア形成（働き方改革、採用、育成・研修・評価） ④ 私学の特色と情報発信（特色教育、生徒募集、広報） ※4つのテーマについてグループに分かれ、参加者による意見交換会（司会は参加者に依頼します）
11:40-11:50	<b>総括</b> 長塚 篤夫 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長・私学経営専門委員長
11:50-12:40	<b>昼食</b> (Bコースは11:50-12:30)
Aコース 12:40-16:00 Bコース 12:30-16:00	<b>学校視察</b> (ホテルより貸切バスで移動) Aコース 福岡大学附属大濠中学校・高等学校 <共学校> [福岡市・会場からバスで20分] 生徒による体育祭アトラクション準備や部活動の様子、施設を視察します。授業視察はありません(体育祭前日のため)。 Bコース 福岡双葉中学校・高等学校 <女子校> [福岡市・会場からバスで30分] 授業の様子を視察します。探究学習や英語教育が特徴で、ICT教育にも力を入れています。 ◎スケジュール(出発時間のみAコース・Bコース別) (Aコース12:40、Bコース12:30) ホテルオークラ福岡出発 ⇒ 13:00-15:20 学校視察⇒ 15:40 JR博多駅 ⇒ 16:00 ホテルオークラ福岡到着

※プログラム・内容は変更となる場合があります。

◆参加者へのお願い◆

①研修会場での動画・写真撮影等について

- ・当研修会での主催者記録係・取材メディア以外による録画・録音は禁止します。
- ・講師・発表者等の許可無く研修会の写真・内容等のホームページ・ブログや各種SNS等へのアップロードは禁止します。
- ・撮影した動画・写真は当研究所広報活動(刊行物・ホームページ掲載等)や取材メディアの新聞掲載等で使用する場合があります。会場内の様子を撮影する関係上、参加者が写真や動画に映り込む可能性がありますので、予めご了承下さい。

②視察校での動画・写真撮影について

- ・動画撮影については禁止します。
- ・生徒個人が特定できる顔写真等の撮影は禁止します。
- ・撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、各種SNS等へのアップロードは禁止します。
- ・撮影写真の使用後は速やかに破棄して下さい。
- ・視察中は視察校の指示に従って行動して下さい。



大濠公園(福岡市)  
©福岡県観光連盟



九州国立博物館(太宰府市)  
©福岡県観光連盟

## 講師プロフィール

### ◇基調講演

津田 純嗣 (つだ じゅんじ) 株式会社安川電機特別顧問



1951年福岡県生まれ。1976年東京工業大学工学部機械工学科を卒業後、安川電機製作所（現・株式会社安川電機）に入社。1998年米国安川電機株式会社取締役副社長、2010年株式会社安川電機代表取締役社長に就任。2016年代表取締役会長、2022年5月より現職。一般社団法人日本ロボット工業会会長、一般社団法人日本電機工業会会長、国際ロボット連盟会長を歴任、2017年より公立大学法人北九州市立大学理事長、福岡経済同友会代表幹事、2021年より北九州商工会議所会頭を務める。

### ◇パネリスト

西高辻信良 (にしたかつじ のぶよし) 太宰府天満宮第39代宮司、宝満宮竈門神社宮司



1953年福岡県太宰府市生まれ。慶應義塾大学文学部社会学科卒業後、國學院大學神道学専攻科へ進み、神職資格を取得。1983年、30歳で太宰府天満宮宮司、宝満宮竈門神社宮司に就任。2019年に長男が40代宮司に就任した後も、竈門神社宮司として祭典奉仕に務める傍ら、太宰府天満宮幼稚園園長として神道理念に基づいた情操教育を推進するほか、九州国立博物館評議員や、2022-2023年度福岡ロータリークラブ会長等の様々な役職を兼任している。

### ◆講師・指導員(順不同)◆

- 津田 純嗣 (株式会社安川電機特別顧問)
- 菅 世紀弥 (一般社団法人福岡県私学教育振興会 学習支援センターセンター長)
- 西高辻信良 (太宰府天満宮第39代宮司、宝満宮竈門神社宮司)
- 八尋 太郎 (学校法人博多学園理事長)
- 曾野 正純 (福岡大学附属大濠中学校・高等学校校長)
- 谷本 昇 (福岡雙葉中学校・高等学校校長)
- 田原 俊典 (修道中学校・修道高等学校校長)
- 鈴木 康之 (水戸女子高等学校理事長・校長)
- 吉田 晋 (富士見丘中学高等学校理事長・校長)
- 平方 邦行 (一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長)
- 山中 幸平 (学校法人山中学園学園長)

### ◆専門委員・指導員(順不同)◆

- 長塚 篤夫 (順天中学高等学校校長)
- 鈴木 康之 (水戸女子高等学校理事長・校長)
- 西岡 憲廣 (札幌山の手高等学校理事長・校長)
- 近藤 彰郎 (八雲学園中学高等学校理事長・校長)
- 山本与志春 (学校法人青山学院院長)
- 嵯峨 実允 (学校法人藤華学院理事長)
- 梅村 光久 (学校法人三重高等学校理事長)
- 摺河 祐彦 (姫路女学院中学高等学校理事長・校長)
- 大多和聡宏 (学校法人大多和学園理事長)
- 菅沼宏比古 (学校法人西海学園理事長)
- 八尋 太郎 (学校法人博多学園理事長)
- 川本 芳久 (一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長)

## 令和5年度私学経営研修会《視察先学校》

福岡県の私立中学高等学校は、それぞれの建学の精神のもと、独創性豊かで先取的な教育を展開しています。

今回の学校視察では、福岡県私学協会の全面的な協力によって、

福岡大学附属大濠中学校・高等学校【Aコース】、福岡雙葉中学校・高等学校【Bコース】を訪問します。

### Aコース 福岡大学附属大濠中学校・高等学校

【理事長 貫 正義 校長 曾野 正純】

本校は、戦後日本の復興のためには有為の青年を育てる私立学校が必要だということから、1948年に福岡外事専門学校附属大濠中学校として設立されました。今年度で75周年を迎えます。創立の際に掲げた教育方針は次の通りです。「一、日本人としての自覚と誇りを持たせる」「一、道徳教育を通じて人間性を高める」「一、広く自主活動を促し能力を啓発する」開校以来男子校でしたが、2011年から中学校が、翌年から高等学校も共学となりました。学則定員は中学480名、高校1860名です。ほぼ全員が大学進学を目指しており、部活動では体育系文化系ともに多くのクラブが全国大会に出場しています。中学・高校合同で行う体育祭と文化祭が生徒会主催の二大行事であり、大いに盛り上がります。

学校視察研修会当日は体育祭の前日準備となっておりますので、授業を参観していただくことはできませんが、生徒主体で創り上げていく本校の学校文化の一端をご紹介します。また、2010年に竣工した校舎施設にも独自性がございますので、合わせてご覧ください。

#### ☆視察プログラム（予定）

- 12:40 会場ホテル出発（貸切バス）
  - 13:00 福岡大学附属大濠中学校・高等学校到着
  - 13:10 視察校代表挨拶、学校紹介
  - 13:40 施設見学、体育祭アトラクションや部活動の見学など
  - 15:00 全体会（質疑応答、視察団代表挨拶）
  - 15:20 視察終了、学校出発（貸切バス）
- JR博多駅経由（15:40着予定）、会場ホテル（16:00着予定）

※授業視察はありません。

### Bコース 福岡雙葉中学校・高等学校

【理事長 麻生 泰 校長 谷本 昇】

福岡雙葉中学校・高等学校は、1933年に幼きイエス会（旧サン・モール修道会）を母体に、現在地に福岡女子商業学校として開校いたしました。幼小中高一貫のカトリックの女子校です。

グローバルシティズン教育を掲げており、「高い学力」「高い志」「高いコミュニケーション能力」そして「豊かな心と品性」、学びの根幹に常にこの4つを据えています。大きな特色として夢を後押しする「英語教育」があります。大学入試に向けての受験対策にとどまらず、グローバルシティズンに必要なツールとしての英語で、思いを伝えることのできる社会人を目指した教育を行っています。また、オンライン授業やデジタル教材を活用した「ICT教育」、主体性育成の「総合学習・総合探究」に積極的に取り組んでいます。オンライン（デジタル）とオフライン（対面授業）の利点を活かし、ハイブリッド型の教育を推進しております。

#### ☆視察プログラム（予定）

- 12:30 会場ホテル出発（貸切バス）
  - 13:00 福岡雙葉中学校・高等学校到着
  - 13:10 視察校代表挨拶、学校紹介
  - 14:25 授業視察（6限）
  - 15:00 全体会（質疑応答、視察団代表挨拶）
  - 15:20 視察終了、学校出発（貸切バス）
- JR博多駅経由（15:40着予定）、会場ホテル（16:00着予定）

## ◆参加申込み方法◆

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、以下の申込先に FAX または郵送でお送り下さい。  
お電話での申込はできません。

### ○申込先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷UNビル6階  
一般財団法人日本私学教育研究所 研修会担当 宛

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683 ホームページ URL <https://www.shigaku.or.jp/>



2. 申込は先着順とします。募集人員を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。  
申込締切の場合は当研究所ホームページでお知らせします。

**申込締切日 5月19日(金) 必着**

3. 申込受付後、「参加確認証」「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」「健康チェックシート」をお送りします。参加費は「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)払込用紙」で、指定されたコンビニエンスストアで以下の振込期限までにお振込下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。研修会当日受付に「参加確認証」を提示し、「健康チェックシート」をご提出下さい。

**参加費振込・キャンセル期限 5月24日(水)**

4. 申込後2週間以内に「参加確認証」等が届かない場合は電話でご連絡下さい。

## ◆変更・キャンセルについて◆

必ず FAX で日本私学教育研究所へご連絡下さい。

①変更の場合は「参加確認証(再発行)」を郵送します。

②キャンセルの場合は「キャンセル確認書」を FAX で返信します。

### キャンセルポリシー

5月24日(水)迄のキャンセル連絡	5月25日(木)以降のキャンセル連絡・当日無断欠席
事務手数料1,000円を差引いた参加費を返金します。	参加費の返金はありません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として参加費全額を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。

## ◆宿泊◆

1. 宿泊の申込について【ホテルオークラ福岡：〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町3-2 博多リバレイン】  
「ホテルオークラ福岡」のご予約を承ります。  
「宿泊申込書」(参加申込書の下欄)に必要事項を記入の上、「一般財団法人日本私学教育研究所 研修会担当」宛に FAX または郵送でお送り下さい。「宿泊予約確認書」(参加確認証の下欄)をお送りします。

ホテル名	部屋	部屋数	料金	備考	チェックイン	チェックアウト
ホテルオークラ福岡 (研修会場)	スーペリアツイン (1室1名・禁煙室)	80室	23,300円	1泊朝食付 税・サービス料込み	15時	11時

※朝食が不要の場合でも特別料金の為、返金できませんのでご了承下さい。

※個人情報に関しては、当研修会宿泊関連にのみ利用します。

※部屋数は5月31日、6月1日の予定数です。6月2日の部屋数はスーペリアツイン10室程度となります。

2. 宿泊申込みは先着順で受付します。申込締切日前に満室となった場合はその時点で締切となります。

3. 宿泊代金は、ホテルで直接ご精算下さい。

4. 宿泊のキャンセル・変更等について

必ず FAX で日本私学教育研究所へご連絡下さい。

5月24日(水)以降は右表のキャンセル料金が発生します。

宿泊	取消日	7日前～ 2日前	前日・当日・ 無連絡
	取消料	50%	100%

## ◆個人情報の取扱いについて◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合のみに利用します。

## ◆傷害保険について◆

当研修会期間中の参加者等の傷害保険には加入しませんのでご承知置き下さい。

◆研修会場のご案内◆

☆ホテルオークラ福岡

〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町 3-2  
博多リバレイン

福岡市地下鉄「中洲川端駅」より徒歩 2 分  
※博多リバレインモールを經由し、駅直結

TEL.092-262-1111(代)

<https://www.fuk.hotelokura.co.jp/access/>



◆視察校のご案内◆

☆A コース 福岡大学附属大濠中学校・高等学校

〒810-0044 福岡市中央区六本松 1 丁目 12-1

<https://www.ohori.ed.jp/about/access.html>



☆B コース 福岡雙葉中学校・高等学校

〒810-0027 福岡市中央区御所ヶ谷 7 番 1 号

[https://www.fukuokafutaba.ed.jp/jh\\_school/about/access.html](https://www.fukuokafutaba.ed.jp/jh_school/about/access.html)



◆研修会における新型コロナウイルス感染症への対応方針について◆

最新の新型コロナウイルス感染症への対策・対応等は[当研究所ホームページ](#)をご覧ください。

FAX番号 03-3222-1683

※送信前に今一度、FAX番号をご確認下さい。O(ゼロ)発信のFAX機で送る場合は、「0」を押してから、FAX番号を押して下さい。

# 令和5年度 全国私立中学高等学校 私学経営研修会 参加申込書

令和5年 月 日

参加者氏名	(ふりがな) .....			性別					
				男性	女性				
学校(法人)名				職名					
	学校区分	1. 中学校 2. 高等学校 3. 中等教育学校・中高一貫校 4. 中高併設校 5. 大学付属校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校(含む男女別学校)							
学校(法人)住所	〒								
	TEL	( )		FAX	( )				
参加者連絡先(携帯電話番号)	※参加確認証を参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信に送付先及び受取人氏名をご記入下さい。								
メールアドレス	※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号をご記入下さい。								
<p><b>意見交換会【6月2日(金)午前】の「重点テーマ」(グループ討議の主テーマ)について</b> 「重点テーマ」から第1希望、第2希望のテーマを選んで、枠内の数字に○を付けて下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>☆重点テーマ ①新しいブランドビジョン(建学の精神、ブランディング、組織活性化) ②未来を創造する力を育む教育(ICT活用教育、グローバル教育、探究学習・PBL) ③これからの教職員のキャリア形成(働き方改革、採用、育成・研修・評価) ④私学の特色と情報発信(特色教育、生徒募集、広報)</p> </div> <p>※意見交換会(グループ討議)のグループ分けの参考としますので、必ず第2希望までお選び下さい。 調整の結果、必ずしも希望通りとならないこともあります。希望テーマの記入がない場合、グループ分けは当方で適宜調整します。</p>									
第1希望	1	2	3	4	第2希望	1	2	3	4
<p><b>学校視察【6月2日(金)午後】の視察コースについて</b> 参加の有無について該当の記号に○を付けて下さい。 ※必ず第2希望までお選び下さい。調整の結果、必ずしも希望通りとならないこともあります。 ※不参加の場合は「不参加」欄に○をご記入下さい。※記入がない場合は不参加とします。(参加費用は同額です)</p>									
Aコース 福岡大学附属大濠中学校・高等学校			Bコース 福岡雙葉中学校・高等学校		※不参加(○付け↓)				
第1希望	A	B	第2希望	A	B				
<p><b>食物アレルギーの有無につきまして、該当する方に○を付けて下さい。</b> 食物アレルギーをお持ちの場合は参加確認証送付時に「食物アレルギー事前調査票」をお送りしますので、ご返報下さい。</p>				あり	なし				
通信欄									
<p><b>【宿泊申込書】</b> 《ホテルオークラ福岡》</p> <p>ホテル宿泊希望の場合は、下欄の希望日に○を記入して下さい。 スーペリアツイン(1室1名・禁煙室)利用・1泊朝食付・税サービス料込(1泊23,300円)</p>									
宿泊日	5月31日(水)《前泊》		6月1日(木)《当日泊》		6月2日(金)《後泊》				

※ FAXまたは郵送でお申し込み下さい。  
※ 複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてお申込下さい。

受付No. \_\_\_\_\_